

「いのちを育む授業」で愛と命の絆を紡ぐ

10月8日（木）の2・3時間目に第1回目の「いのちを育む授業」が開催されました。第1回目は、赤ちゃん人形を各保健センターよりお借りして、愛育委員8名、民生委員6名、PTAの保護者の方5名にサポートをしていただきながら、授業が進められました。

養護教諭の藤井先生から自分の経験談に基づく今回の授業の意義、3年団の家庭科担当の若林先生からは赤ちゃんの抱き方などの話に続き、授業の参考となるVTRを視聴しました。

そして、赤ちゃん人形を抱く体験では、各班の中にサポートの方々に入っただき、赤ちゃんの抱き方や抱く上での注意点、おしめの替え方等を教えていただきました。人形とはいえ、本物の赤ちゃんを抱くことを想定しながら、こわごわと抱きかかえる様子が所々で見えました。しかし、生徒諸君はみんな笑顔で、人形に名前を付けて声をかけたりしながら、丁寧に人形を胸に抱きながら、第2日目の体験に向けての準備をしていました。

10月14日（水）の2、3時間目は、第2回目の「いのちを育む授業」が開催されました。第2回目は、赤ちゃんボランティア約30名のお母さんに赤ちゃんを連れてきていただき、前回よりワンステップ、ツーステップ上の授業が行われました。

また、地域の愛育委員・民生委員の方約20名に加えて、PTAのボランティアの方（昨年度のボランティアの方も含めて）11名、さらには関係機関の西保健センターなどの方々にもサポートをいただき、非常に充実したサポート体制の下で、3年生の諸君は、赤ちゃんやそのお母さん、サポートをしてくださる様々な方々と触れ合い、語り合いが行われました。最初はこわごわと触れ合っていた生徒諸君も、時間の経過とともに、赤ちゃんに笑顔を向けながら、前回よりさらに上手にあやしたり声をかけながら抱きかかえている様子に、きっと彼らなら、将来素晴らしいお母さん、お父さんになるであろうと確信しました。

また、今回の体験は、単に赤ちゃんに触れるだけでなく、その後ろで懸命に支えている家の人、周囲で見守る地域の方の思い、そして自分たちはそのようにして支えられ成長してきたんだということを感じることで、愛と命を育み紡ぐ体験であることを改めて実感させられました。

ご多忙の中、お手伝いいただいた、赤ちゃんボランティアや愛育委員、民生委員、PTA保護者の方々、また保健センターや市役所職員の方々などの多数の方々、大変お世話になりました。ありがとうございました。

10月15日（木）には、「大切な命、大切なわたし」と題して「CAPおかやま」代表の山下さんをお招きして講演会が行われ、また異なる角度から命や愛情について考えを深めることができたことと思います。

【第1回目いのちを育む授業の様子】



授業が始まる前に，サポートの方々が赤ちゃん人形をセッティングしてくださいました。



いよいよ第1回目のいのちを育む授業のスタートです！まずは，サポートをしてくださる方々の紹介です。

養護教諭の藤井先生から自分の体験談が紹介されました。みんな真剣に耳を傾けていました。





次に家庭科の若林先生から、赤ちゃんの抱き方などに関するレクチャーや注意事項の話がありました。

参考となるVTRを視聴しました。事前学習の仕上げです。



各班毎に分かれ、赤ちゃん人形を囲んで、まず自己紹介からスタートです。

なかなか赤ちゃん人形の抱き方が堂に入っています。





いい笑顔です。思わず笑顔があふれます。

おしめの替え方も教えていただきました！なかなか難しい・・・。



赤ちゃんを寝かしつけるポーズまでできています。ただ、赤ちゃんには腕枕はきついな？





第1回いのちを育む授業の終了の締めくくりに、代表生徒から感想と感謝の言葉が述べられました。



第1回いのちを育む授業のサポートにあたってくださった方々と反省会や次回への打合せが終了後行われました。

【第2回目いのちを育む授業の様子】



いよいよ第2回いのちを育む授業のスタートです。学年主任の野崎先生より、今日の日程の紹介などがありました。

第1回よりさらにたくさんの方々がサポートに駆けつけてくださいました。



赤ちゃんへのあいさつ！視線を下げてこんにちは！

赤ちゃんを連れてきていただいたお母さんの子どもたちの世話をするサポーターの方も駆けつけてくださいました。





赤ちゃん人形での練習の成果が今ここに！男子生徒もなかなか上手に抱っこが出来ています！



本物の赤ちゃんの温もりに思わず笑みがこぼれます。





赤ちゃんは、みんなの相手を一生懸命してさすがに疲れたようです。



赤ちゃんを通じて、色々な触れ合い、出会いの輪が広がりました。





赤ちゃんの重さは命の重さだと
感じることが出来ました。



赤ちゃんと見つめ合うと、「守
ってあげたい」と自然に思え
てきます。

第2回いのちを育む授業の終
了です。お忙しい中をサポート
に駆けつけてくださった皆
さん本当にありがとうございました。
この肌と心で感じた
経験は、生涯の素晴らしい宝
となることと思います。



